

研究発表会、グランドフィナーレ！

先生方、たくさんのご協力本当にありがとうございました！

先週木曜日、第三小学校の研究発表会が無事終わりました。先生方、本当に本当に本当にお疲れさまでした！様々な場面で御協力をいただき、ありがとうございました。

思い返せば2年前、市の研究推進校の指定を受けスタートしたこの研究。研究の内容や実際の授業のこと、運営上の分担など、様々な場面で、先生方と一から作り上げてきた研究だったと思います。

「ICT機器を活用することって、子供たちの思考力や表現力を高めることにつながるの？」

…なんていうハテナマークを頭の上に浮かべながら、研究を進めていく私たち自身も最初は疑問だらけ、うまくいくのか分からない中での船出だったと感じています。それでも先生方は、様々な場面で前向きにたくさん協力してくださりました。全体会ではみんなで沢山議論し、話題提案授業でたくさん提案をしていただいたりする中で、少しずつ少しずつ、本校の研究の大枠をみんなで決めてくることができた、**実践を通して広く活用できるポイント**を見つけていくような研究だったと思います。

「できる限り、先生方が自分がやりたい授業に近いイメージで進めてほしい」という意図をもって、分科会も希望制で設定させていただきました。そのために人数に偏りがあったり、同じ学年でも分科会が違ったりする…、というやりにくい面も大いにあったかと思えます。しかし**4つの分科会それぞれで、先生方が活発に話し合いを重ね、目指す子供像や手だてを決めて**いってくださいました。主任としてなかなか全部の分科会の話をしつかり聞くことができない時も、自分たちでどんどん研究を進めていって下さる姿をととても頼もしく感じました。

当日も、それぞれの先生方、分科会でこれまで研究として積み重ねてきた内容が表れていたのではないのでしょうか。

最後になりますが、これまで、先生方には研究をここまで進めていくにあたって本当に助けいただきました。至らぬ部分もたくさんあったかと思えますが、**先生方の励ましや応援して下さる声でここまでやってくることができた**と思います。最後、年度末の仕上げに向けて成果と課題を明らかにし、次年度以降につながる部分をみんなで共有していきたいと思えます。

今後も引き続き、御協力をよろしくお願ひします。

今後の予定

日程	会議	内容
1/31	三部会	1. 研究のまとめ 2. 次年度以降の研究テーマをどうするか、方向性の検討
		<div style="background-color: black; color: white; padding: 2px;">この期間内に、次年度以降の研究をどうするか、方向性を検討</div> 1. 研究テーマの決め方 <ul style="list-style-type: none"> ・先生方にアンケート等で意見集約（研究主題、教科・領域） <li style="text-align: center;">↓ ・研推で話し合っってA案、B案、C案などを提案 ・広く先生方とは話し合う機会を設けて決める 2. 研究の内容(出発点をどうするか) <ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケートの結果から見られる「児童の実態」 ・「社会的背景や時代の要請」 ・「先生方の実感」なども考慮 <div style="text-align: right;">↓</div> 研推で取りまとめて、3/6に向けた提案準備
	3/6	研究全体会
3/13	三部会	1. 次年度以降の研究骨子とスケジュール提案 →これ以降、全体共有の研究全体会などが会議としては設定されていないため、校内全体で周知・共有する機会を設ける。